

数字で見る雇用・労働環境

厚生労働省の指針を参考に、2023年10月現在の数値を示します。

女性労働者に対する職業機会の提供

- 採用した労働者に占める女性労働者の割合

2022年度 0% 4人中0人

2021年度 27% 11人中3人

2020年度 40% 5人中2人

2019年度 27% 11人中3人

2018年度 0% 7人中0人

- 労働者に占める女性労働者の割合

全従業員では24%、社員・準社員では19%

- 管理職に占める女性労働者の割合 理事補以上 8%

- 役員に占める女性の割合 25%

- 男女別の再雇用または中途採用の実績

2022年度 100% 定年到達者8人（女性1人）

再雇用希望6人（女性1人）

職業生活と家庭説活との両立に資する雇用環境の整備

- 男女の平均継続勤務年数の差異

男性20年、女性15年（2022年度）

- 男女別の育児休業取得率

男女とも育児休業対象者なし（2022年度）

数値以外の項目

- 育児休業、介護休業制度、育児短時間、介護短時間勤務制度、裁量労働制、在宅勤務規程、フレックスタイム制など各労働者が柔軟に働ける環境整備を進めている。
- 事実婚を含めた配偶者手当あり。